



ゆうひ

《発行》 第199号
 神辺地域振興課(神辺支所内)
 電話 084-962-5026
 「ゆうひ」は、福山市ホームページでもご覧いただけます。



川南わくわく公園で開催！ みんなで育てる公園フェスタ！



川南わくわく公園で開催！
みんなで育てる公園フェスタ
 いつもの公園を、みんなの手でもっと素敵に。
 公園をもっと素敵に。みんなで育てる。わくわくの輪。

日時 2026年10月4日(日)
時間 9:00～12:00
場所 川南わくわく公園

川南わくわく公園をみんなで楽しく育てるイベントです。清掃やイラスト展示、花の植え付けを通じて、公園をもっと素敵にしませんか。

時間	内容
9:00～9:30頃	CCC (Cleanup & Coffee Club) 地域のゴミ拾い清掃活動。こみ拾い×コーヒーで食糧とつながるイベントです。
9:30～10:00頃	中学生による公園イラスト展示 中学生が描いたイラストを展示。町内会や学校で配布したイラストを展示。みんなの公園の未来を描いて、公園を彩ります。
10:00～12:00頃	地域ゆかりの植物の植え付け 川南わくわく公園にゆかりの植物を植え付け。みんなの公園の未来を描いて、公園を彩ります。

参加費 無料(申込不要) **申込** 無料 **参加** 無料

川南わくわく公園をみんなで楽しく育てるイベントを開催します！
 清掃活動やイラスト展示、廉塾バラの植え付けを通じて、公園をみんなで育てていきましょう。

【日程】10月4日(日)

【スケジュール】

- ・ 9:00 ～ CCC (Cleanup & Coffee Club) 公園周辺の清掃活動と参加者同士の交流
- ・ 9:30 ～ 神辺西中学校の生徒が描いたイラストの掲示
- ・ 10:00～ 廉塾バラの植え付け

※雨天中止

中止の場合は、福山市ホームページ(神辺建設産業課)でお知らせします。

神辺西中学校の生徒が描いた公園利用マナー啓発イラストをかなべ市民交流センター1階ロビーに掲出しています。9月30日まで。

ゆうひのまちから 今年で「らい予防法」の廃止から30年という大きな節目を迎える。かつて明治政府が患者の隔離を開始し、後に全ての患者を対象とした強制隔離へと突き進んだ国家政策の陰には、国を挙げた「無らい県運動」という狂気的な住民運動があり、患者の存在自体を社会の恥とする徹底的な差別意識が人々の心に植え付けられた。

伝染病ではないにもかかわらず、迷信的な恐怖から隔離され続けた歴史の舞台である岡山県の長島愛生園を、私はある人権団体の現地学習会で訪ねる機会を得た。「人間回復の橋」と入所者が呼ぶ邑久長島大橋を渡りながら、私は病院のような無機質な施設を想像していた。しかし着いた場所に並んでいたのは平屋のアパートであり、出迎えてくれた元患者のAさんの部屋は、まるで親戚のおばあちゃん家のような、ごく普通のほのぼのとした生活空間だった。島全体が広大で日常的であるからこそ、ここが自由を奪われた強制隔離空間であるという事実を見誤りそうになる。

そこで生活や昔の話を聞いている途中、缶コーヒーを勧められた。それを飲もうとしたその時、一瞬、私の手が止まった。うつらない病気であることも、目の前のAさんがすでに完治した回復者であることも、私はこれまでに何度も学び、頭では理解していたはずだった。それなのに、缶コーヒーを手にした瞬間、私の身体は理不尽な忌避感を示した。すぐに自分自身の醜い過ちに気づいたが、どれだけ熱心に学んでもなお、自分の意識の奥底にこれほど深く鋭い「差別の棘」が残っていたのかと、激しい自己嫌悪と衝撃が走った。当時の私は、ただ歴史を客観的な知識として消費しただけで、全く自分事として受け止めていなかったのだと思う。頭に知識はあっても、それは私の生き方にはなっていなかった。やはり当事者と直接向き合い、話を聞くことなしには、自分の中に潜む歪んだ差別の芽に気づくことさえできなかっただろうと痛感させられた。

現在、全国の療養所の入所者はおよそ551人にまで減少し、平均年齢は89歳を超えている。長年の隔離によって故郷や家族との縁を絶たれ、今なお全体の約3割の人が本名を隠し「園内名」という偽名で暮らしている事実、この問題が決して過去のものではないことを思い知らされる。他人が受けている差別を完璧に我がこととするのは容易ではないのかもしれない。けれど、直接向き合い、目の前にある事実を無視しないように努めることは今からでもできると思う。忘れられ、社会から無いものとして扱われることほど、ひどい差別はないのだから。

あの時差し出された缶コーヒーの重みを、私は今も忘れることができない。 ～ 藤坂 真治 ～
 (邑久長島大橋に関わる表現に誤りがありましたので、一部内容を変更しています) >2026/10/1)

社会教育
活動事業

生き生きライフセミナー 歴史講座

「神辺城周辺の臨時の城郭について」

近年公開された微地形図から全国で新たな城郭が多く発見されています。

ここ福山でも数ヶ所確認されてるが、今回は神辺城周辺についてお話しします。

- 【日 時】 10月1日(木)13時30分～15時
 【ところ】 神辺交流館
 【講 師】 備陽史探訪の会 中世史部会部会長
 杉本 憲宏 さん
 【定 員】 20人【申込みが必要です】
 【対 象】 どなたでも
 【問合せ】 神辺交流館 TEL 084-963-4050

神辺を見つめて



川南のI・Kさんの庭に、80年ぶりにリュウゼツランの花が咲きました。

提供 神辺美術協会 (H・E)

かなべ図書館

TEL 084-962-5053

講演会 「福山・郷土の偉人たち」

- 【日 時】 11月8日(日) 14時～15時30分
 【ところ】 かなべ図書館 会議室
 【講 師】 エフエムふくやま局長 田中 宏行さん
 【内 容】 かなべ図書館とFMふくやまが本年、ともに会館・開局30周年を迎えるにあたり、FMふくやまの局長をお迎えし、地域情報の発信拠点と歩んできたこの30年の活動や、FMふくやま「月間こども新聞」に連載中の郷土の偉人たちについて講演をしていただきます。偉人を通して、福山の歴史について学んでみませんか？
 【対 象】 どなたでも 【定 員】 30名
 【申込方法】 10月4日(日) 10時から来館または電話で申し込んでください。



手話de おはなし会

- 【日 時】 9月19日(土) 14時～14時40分
 【ところ】 かなべ図書館 おはなしコーナー
 【内 容】 9月23日の手話の日にあわせて、手話による手遊び、絵本の読み聞かせ、紙芝居などを行います。手話で楽しくコミュニケーションしましょう。また、ミニ展示コーナーにおいて関連本の展示・貸出しを行います。
 【対 象】 どなたでも
 【定 員】 なし



みんなでまもろう安全・安心フェスタ2026』

交通事故や犯罪等の総量抑止に向けて、地域住民・地域団体・警察が協力して取り組みます。

- 【日 時】 11月23日(月・祝) 13時～
 入場 12時～12時30分(先行入場券)
 12時30分～(チケットのない方)
 ※椅子席の確保は保証されません
 【場 所】 広島県立ふくやま産業会館「ビックローズ」
 【内 容】 警察音楽隊 ドリル演奏
 県立神辺旭高等学校 演奏(吹奏楽部)・書道パフォーマンス(書道部)
 こども園みどり園児 和太鼓演奏
 地元消防団と警察による寸劇
 【入場料】 無料(先行チケットあり)約600席(指定はできません)と立見
 【チケット配布先】 10月1日(木)より 福山北警察署で配布
 【問合せ先】 福山北警察署 ☎962-0110
 お時間の許される方は、是非ご来場ください。

展示 「名探偵大集合」

9月16日(水)から10月19日(月)まで

かなべ図書館玄関フロアで、探偵小説の歴史、国内・海外の探偵小説及び作家を紹介しします。お気に入りの探偵を見つけてください。
 あわせて関連本の展示・貸出しを行います。



【開館時間】

月～金 10時～19時 / 土・日・祝 10時～18時
 【10月の休館日】 10/20(火)